



平成24年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年9月30日

上場会社名 日本メディカルネットコミュニケーションズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3645 URL <http://www.japan-medical.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)早川 亮  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部ゼネラルマネージャー (氏名)平川 裕司 (TEL)03(5790)5261  
 四半期報告書提出予定日 平成23年10月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第1四半期の業績 (平成23年6月1日～平成23年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	250	△15.3	39	△56.0	39	△55.9	22	△55.6
23年5月期第1四半期	295	—	90	—	90	—	51	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年5月期第1四半期	4	90	4	27
23年5月期第1四半期	12	92	—	—

(注) 当社は、22年5月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、23年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第1四半期	1,130	—	1,021	—	90.2	—
23年5月期	1,201	—	1,026	—	85.3	—

(参考) 自己資本 24年5月期第1四半期 1,019百万円 23年5月期 1,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年5月期	—	0.00	—	6.00	6.00
24年5月期	—	—	—	—	—
24年5月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 23年5月期の期末配当金の内訳 期末配当 4円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成24年5月期の業績予想 (平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	581	△3.3	93	△47.5	93	△44.4	54	△44.1	11	59
通期	1,330	11.3	322	1.1	322	6.0	187	6.3	39	89

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年5月期1Q	4,689,500株	23年5月期	4,689,500株
② 期末自己株式数	24年5月期1Q	34株	23年5月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年5月期1Q	4,689,466株	23年5月期1Q	一株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) セグメント情報等 .....	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による急速な景気悪化から持ち直しに転じたものの、海外景気の勢いの鈍化や急激な円高等から、依然として厳しい状況にありました。

このような経済情勢のもと、当社は、積極的な営業活動及びサービスの向上に努めましたが、東日本大震災後の景気低迷から特に自由診療歯科や美容・エステ分野は戻りが遅く、クライアントの一時的な広告費抑制の影響により低調に推移しました。

当第1四半期累計期間の業績は以下のとおりとなっております。

(単位：千円)

	平成23年5月期 第1四半期累計期間	平成24年5月期 第1四半期累計期間	前年同期比
売上高	295,212	250,188	△15.3%
営業利益	90,442	39,832	△56.0%
経常利益	90,527	39,905	△55.9%
四半期純利益	51,673	22,956	△55.6%

なお、セグメントの業績及び概況は以下のとおりとなっております。

(単位：千円)

		平成23年5月期 第1四半期累計期間	平成24年5月期 第1四半期累計期間	前年同期比
ポータルサイト運営事業	売上高	136,742	136,514	△0.2%
	セグメント利益	85,121	90,031	+5.8%
SEM事業	売上高	120,362	78,282	△35.0%
	セグメント利益	48,282	4,400	△90.9%
その他	売上高	38,107	35,391	△7.1%
	セグメント利益	8,546	2,571	△69.9%

## ① ポータルサイト運営事業

ポータルサイト運営事業においては、「インプラントネット」、「矯正歯科ネット」、「審美歯科ネット」等のコンテンツの充実に努めましたが、クライアントの一時的な広告費抑制の影響からサービスの解約が増加し低調に推移しました。

## ② SEM事業

SEM事業においては、YAHOO! JAPANの検索エンジン変更への対応とクライアントの一時的な広告費抑制の影響からSEOサービスは低調に推移しました。また、リスティング広告運用代行サービスの取り扱いは増加したものの、これに伴い売上原価率が上昇しました。

③ その他

その他の事業においては、事業者向けホームページ制作・メンテナンス及び広告販売代理等を行っておりますが、ホームページ制作サービスの受注は堅調に推移したものの、検収の遅れ等により完成案件数が伸びず低調に推移しました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ70,713千円減少し、1,130,381千円(前事業年度末比5.9%減)となりました。

これは、主に関係会社株式を取得した一方、法人税等の支払いに伴い現金及び預金が、売掛金の回収に伴い売掛金が減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ65,277千円減少し、109,187千円(前事業年度末比37.4%減)となりました。

これは、主に法人税等の支払いに伴い未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ5,436千円減少し、1,021,194千円(前事業年度末比0.5%減)となりました。

これは、主に四半期純利益を計上した一方、配当金の支払いに伴い利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年7月15日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	829,104	788,081
売掛金	231,389	157,257
貯蔵品	288	343
その他	63,889	52,141
貸倒引当金	△20,053	△9,006
流動資産合計	1,104,619	988,817
固定資産		
有形固定資産	5,216	4,809
無形固定資産		
ソフトウェア	46,864	42,522
その他	167	167
無形固定資産合計	47,031	42,689
投資その他の資産		
投資有価証券	10,065	9,634
関係会社株式	—	50,000
その他	39,405	39,673
貸倒引当金	△5,242	△5,242
投資その他の資産合計	44,227	94,064
固定資産合計	96,475	141,564
資産合計	1,201,094	1,130,381
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,246	6,494
1年内返済予定の長期借入金	750	—
未払法人税等	72,037	12,659
賞与引当金	—	8,958
その他	94,430	81,074
流動負債合計	174,464	109,187
負債合計	174,464	109,187
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	280,324	280,324
資本剰余金	255,324	255,324
利益剰余金	489,283	484,102
自己株式	△34	△34
株主資本合計	1,024,897	1,019,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△50	△305
評価・換算差額等合計	△50	△305
新株予約権	1,783	1,783
純資産合計	1,026,630	1,021,194
負債純資産合計	1,201,094	1,130,381

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年8月31日)
売上高	295,212	250,188
売上原価	121,828	127,314
売上総利益	173,384	122,873
販売費及び一般管理費	82,942	83,041
営業利益	90,442	39,832
営業外収益		
受取利息	54	74
その他	48	16
営業外収益合計	103	91
営業外費用		
支払利息	17	0
固定資産除却損	—	18
営業外費用合計	17	18
経常利益	90,527	39,905
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	978	—
特別損失合計	978	—
税引前四半期純利益	89,549	39,905
法人税、住民税及び事業税	38,553	11,954
法人税等調整額	△676	4,994
法人税等合計	37,876	16,949
四半期純利益	51,673	22,956

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポータルサイト 運営事業	SEM事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	136,742	120,362	257,105	38,107	295,212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	136,742	120,362	257,105	38,107	295,212
セグメント利益	85,121	48,282	133,404	8,546	141,950

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業者向けホームページ制作・メンテナンス事業及び販売代理事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	133,404
「その他」の区分の利益	8,546
全社費用(注)	△51,508
四半期損益計算書の営業利益	90,442

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期累計期間(自平成23年6月1日至平成23年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポータルサイト 運営事業	SEM事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	136,514	78,282	214,796	35,391	250,188
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	136,514	78,282	214,796	35,391	250,188
セグメント利益	90,031	4,400	94,431	2,571	97,002

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業者向けホームページ制作・メンテナンス事業及び販売代理事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	94,431
「その他」の区分の利益	2,571
全社費用(注)	△57,170
四半期損益計算書の営業利益	39,832

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(子会社の吸収分割による事業承継)

当社は、平成23年7月15日開催の取締役会において、株式会社アイジーエス(以下、アイジーエスという。)のインプラント保証事業を会社分割により当社の子会社である株式会社ガイドデント(以下、ガイドデントという。)に承継させることについて、基本合意書の締結を決議し、同日、基本合意書を締結いたしました。

また、上記基本合意書に基づき、ガイドデントは、平成23年8月26日にアイジーエスと会社分割契約を締結し、平成23年9月9日開催の株主総会において、当該会社分割契約を承認いたしました。

1. 会社分割の目的

当社は、歯科分野において専門ポータルサイト運営、SEM(検索エンジンマーケティング)、ホームページ制作等の事業を展開しておりますが、アイジーエスの展開するインプラント保証事業を承継することで、両社が有する販売網、営業ノウハウ及びマーケティング力を結合しシナジーを享受することにより、当社及びガイドデントの事業拡大を図ることを目的としております。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

会社分割基本合意書取締役会承認	平成23年7月15日
会社分割基本合意書締結	平成23年7月15日
会社分割契約書締結	平成23年8月26日
会社分割契約株主総会承認	平成23年9月9日 (アイジーエス及びガイドデント)
会社分割の効力発生日	平成23年11月1日 (予定)

(2) 会社分割の方式

アイジーエスを分割会社とし、ガイドデントを承継会社とする吸収分割であります。

(3) 分割に係る割当の内容

ガイドデントは、本会社分割に際し、アイジーエスに対して、承継する資産等の対価として現金37,073千円を交付いたします。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

本会社分割に際して、アイジーエスの発行する新株予約権の新株予約権者に対して、当該新株予約権に代わるガイドデントの新株予約権の交付は行わないものとします。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割による資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

ガイドデントは、本会社分割により承継する事業を遂行する上で必要な資産、負債及び契約上の地位等の権利義務をアイジーエスから承継いたします。

## (7) 債務履行の見込み

本会社分割において、ガイドデントが負担すべき債務の履行の見込みに問題はないと判断しております。

## 3. 分割当事会社の概要

(1) 商号	株式会社アイジーエス (分割会社)	株式会社ガイドデント (承継会社)
(2) 所在地	東京都港区芝三丁目4番11号芝シ ティビル	東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目34番14 号宝ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石井 貴久(注)	代表取締役社長 石井 貴久
(4) 事業内容	医療機器の輸出入・販売、医療に おける保証業務	医療における保証業務
(5) 資本金	10,000千円	25,000千円
(6) 決算期	12月31日	5月31日
(7) 設立年月日	平成13年11月20日	平成23年8月10日
(8) 純資産	△106,605千円 (平成22年12月31日)	50,000千円 (平成23年8月10日)
(9) 総資産	52,170千円 (平成22年12月31日)	50,000千円 (平成23年8月10日)

(注) 石井貴久氏は、本会社分割の効力発生後、株式会社アイジーエスの代表取締役社長を退任する予定です。

## 4. 承継する事業部門の概要

## (1) 承継する部門の事業内容

インプラント保証事業

## (2) 承継する部門の経営成績

決算期	平成22年12月期
売上高	46,960千円

## (3) 承継する資産、負債の項目及び金額

インプラント保証事業に係る資産、負債を承継いたしますが、その金額については未定であります。

## 5. 分割後の当社の状況

名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期、いずれも本会社分割による変更はありません。